

～政策・制度の実現に向けたアピール～

今、求められるのは、「国民が安心して働き暮らせる社会の構築」である。政策・制度の実現は、労働条件の改善とともに、春季生活闘争における運動の両輪をなすものである。我々は、すべての働く者の先頭に立って『働くことを軸とする安心社会』に向けた政策・制度の実現に全力を挙げなければならない。

連合は、雇用の安定と質の向上、社会的セーフティネットの強化による将来不安の解消など、国民生活全体の「底上げ・底支え」「格差是正」につながる政策の実現という観点から、「2019年度予算案」「税制改正関連法案」をはじめとして『ディーセント・ワークの実現・「全世代支援型」社会保障制度の構築と教育の無償化』などの2019年度重点政策の実現に向け、政府・政党へ働きかけを進めている。

いま国会では、2019年度政府予算案が審議されているが、働く者・生活者の雇用と暮らしの将来不安に込んでいるものとは言えない。保育や介護の現場で働く人々の処遇改善、教育の機会均等などに関する予算確保など、国民生活の底上げ、将来不安の解消につながる予算内容となるよう修正を求めていかなければならない。また、税制改正関連法案は、税制の抜本改革に向けた全体像が示されないまま、小手先で一時しのぎの策に終始する内容であるといわざるを得ない。所得再分配機能の強化、社会保障制度の維持・強化に向けた財源調達機能の回復に向けて、「公平・納得・連帯」の税制改革に向けて、抜本的な見直しを求めていかなければならない。

一方、今年は統一地方選挙と参議院選挙が執行され、4月7日、21日に投開票される第19回統一地方選挙まで残すところ1ヶ月弱となった。

統一地方選挙は、今後の地方創生や地方分権・地域主権改革などの、本格的な論議に耐えうる力量を備えた地方議会の構築が問われるとともに、次世代につながる地域社会の活力を生み出すためにも、重要な位置づけの選挙となる。

また、一強多弱の国会運営に象徴される国政から、勤労者・生活者のための政策論議が行われる国政の実現のためにも、今夏7月予定の参議院選挙は大変重要な闘いとなる。

私たちは、政策・制度の実現およびすべての働く者のための働き方改革の実現に向けて、クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーンを通じた社会的アピールの強化を図るとともに、4月の第19回統一地方選挙および7月の第25回参議院選挙において、連合兵庫が推薦・支持する候補者全員の当選を果たすために、連合兵庫の構成組織・地域協議会に集う28万人の組合員一人ひとりが、運動員として組織の全総力をあげて闘い抜くことを本集会においてアピールする。

2019年3月2日

2019 春季生活闘争 政策制度 要求実現 総決起集会